

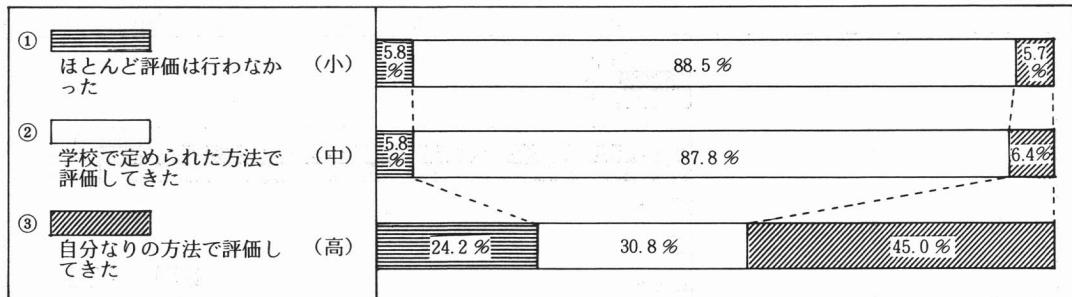
## 学校の教育目標達成評価の実施状況

問17 学校の教育目標が、どの程度達成されたかということについて、具体的な評価をしてきましたか。

(1) あなたが行ってきた、学校の教育目標の評価について、下記の項目より1つ選んでください。

図-28

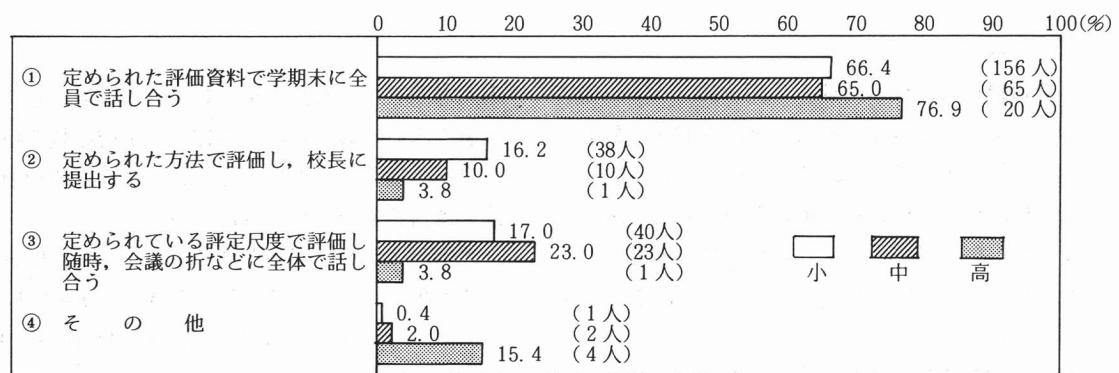
(N = 312 小, 139 中, 91 高)



(2) 上記で、②と答えた方は、その主なる方法を下記の項目から1つ選んでください。

図-29

(N = 235 小, 100 中, 26 高)



### <考察>

#### 教育目標達成評価の実施状況……図-28

小・中とも「学校で定められた方法で評価」がおよそ90%で圧倒的に多く、「ほとんど評価を行わなかった」「自分なりの方法で評価」は、いずれも約6%と少なくなっている。

ところが、高校は「自分なりの方法で評価」が45%で最も多く、「ほとんど評価を行わなかった」が、小・中の4倍もあり、「学校で定められた方法で評価」は、逆に小・中の約 $\frac{1}{3}$ と少ないなど、小・中がほぼ同じような傾向を示しているのに対し、高校は異った比率になっている。これは、教科担任の比重が極めて大きいためと思われる。

#### 学校で定められた評価の方法……図-29

「学期末に全員で話し合う」が、小・中・高とともに最も多い。また、小・中では、これに次いで

「随時、会議の折などに全体で話し合う」ことがかなり行われているのに、高校は、ほとんど行っていない。また、「その他」の中には、学校で定められた方法で評価しても、その結果が個人の段階でとどまっているというのがあった。

問題点としては次のようなことがあげられる。

- 「学校で定められた方法で評価」という回答には、一般的に行われている学校経営についての反省も含まれており、また、高校では、自分の教科についての評価が含まれていると思われる。
- 実践の各過程での評価が重要であることから考えてみると、学期末ごとの反省評価だけでは十分ではないし、評価の結果も真に生かされてはいないのではないかと考えられる。したがって、評価への今後の取り組みが一層望まれる。